

我がまちの若き精鋭!

執筆者 西消防団櫛谷支団 小池 信男

第21回兵庫県消防操法大会が、今年の夏、8月6日に三木市志染町の兵庫県立広域防災センターで開催されます。本大会に神戸市代表として、わが櫛谷支団から2チームが出場することにになりました。

市の代表ということで、責任の重さをひしひしと感じながら、昨年8月初旬に選手の選考を行い、若き精鋭が10月より西消防署第13小隊の指導を仰ぎ、頂点を目指して訓練を開始しました。

選手全員を紹介したいところですが、誌面の都合もあり、今回は指揮



櫛谷支団 第1分団
高尾 秀正さん



櫛谷支団 第4分団
石井 宏紀さん

者を担当する2人を紹介します。まず、第一分団寺谷班の高尾秀正君は、

昭和46年生まれの35歳。酪農業の後継者で、2児のパパです。高尾君の趣味は、なんと「鉄人レース」と異名のあるトライアスロンなのです。

2001年の石垣島では22位の好成績。昨年は、島根県皆生大会、石川県珠洲大会に出場しています。また、水泳はコーチをしていたこともあるほど得意で、学生時代にはダイビングもしていたそうです。ほかにもスノーボードやスキーが趣味というスポーツマンで、時間があればランニングや自転車の練習で汗を流しているそうです。ですから、

体力には絶対の自信があります。ガツツリした体格で姿勢もよく、責任感が強く訓練は皆勤賞ものので、指揮者として最も適

任の人材です。

もう一人の指揮者は、第四分団菅野班、石井宏紀君です。昭和47年生

まれの34歳。会社員で、長女が今年1月に誕生したばかりの2児のパパです。石井家長男（6歳）の将来の夢は消防士になることだそうです。このたびのポンプ操法大会でのパパの勇士を、長男に見せてあげたい、と抱負を語ってくれました。石井君の趣味は、パソコン、車、そしてバスフィッシング。なかなかの理論派で、ポンプ操法の練習にも動作を分析し、行動に反映させています。

今回紹介した2人が各チームを引っ張っていき、やるからには頂点を目指して取り組んでほしいと期待しています。

皆さん応援よろしくお願います。

